

2025(令和7)年度 横浜市立大学大学院 医学研究科
がんプロフェッショナル養成プラン
よこはまがんプロフェッショナル養成コース
インテンシブプログラム 出願要項

1 プログラム概要

横浜市立大学大学院医学研究科のがんプロフェッショナル養成プランでは、1年間の講義を通じてエッセンスを学ぶことができる「インテンシブプログラム」を開講します。

*「よこはまがんプロフェッショナル養成コース」とは

国民病と言われるがんの診療の最先端を理解し、日常の臨床において適切にその最先端医療を遂行可能なリーダーを育成します。また高齢社会となった日本において、高齢者に対して、安全、有効ながん治療を患者とともに考えながら進めていく医療プロフェッショナルを育成します。高齢者に対しても安全ながん治療のシステムに関してはキャンサーボードを用いてがんプロの中で作成していきます。

*本プログラムは、医学研究科で定めた科目を履修する者について、学長が研究科教授会の選考を経て入学を許可する科目等履修制度を準用しており、受講者には「科目等履修生」の身分が付与されます。1年間で研究科が指定する所定の単位を取得することが修了要件となります。

(A) 医科学インテンシブプログラム

目的：医療関係者のみならず、理系研究者が最新のがん研究を行うために必要な知識を身につける。

履修対象者：医師、看護師、薬剤師、後期研修医等

(B) 看護学インテンシブプログラム

目的：ゲノム時代のがん看護学を身につける。

履修対象者：看護師等

募集定員：医科学インテンシブ、看護学インテンシブあわせて8名

2 出願資格

次のいずれかに該当するものとします。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 本大学院研究科教授会において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
※外国籍の方については、履修期間を通じて在留資格を有する者
(本学では科目等履修生制度による在留資格取得手続きは行いません。)

3 履修プログラム及び科目について

- (1) プログラムで指定した科目（全て必修）を履修してください。

(A) 医科学インテンシブプログラム

科目名	選択/必修	開講時期	単位数	概要	備考
がんプロ特講II(先端的がん臨床研修)	必修	集中	2単位	化学療法、放射線療法、緩和医療の講義と演習を通して、がんに関わる医療職が知っておくべき知識を身につける。病院で行われるキャンサーボードの中の、骨転移キャンサーボード、地	科目詳細、開講スケジュールは添付のシラバス等をご

				域連携キャンサーボードに参加し、多職種、複数医療機関の討論を通じて、がんのチーム医療を体験する。	参照ください。
がんプロ特講 I(臨床腫瘍学概論)	必修	集中	1 単位	附属病院で月 2 回/ 1 時限行うキャンサーボードの他、がんプロ合同セミナー、がんプロ公開セミナーを活用してがん診療のトピックスを学ぶ。	
がんプロ特講 II(ゲノム医学)	必修	後期集中	2 単位	本コースで最も新しい学習プログラムで、がんの遺伝子学的診断の理論と方法を学ぶ。その際に避けて通ることのできない遺伝に関わる諸問題に対する知識と解決策を学ぶ。さらに、希少がん、小児がん、AYA 世代のがんに特化した遺伝子学のエッセンスを学ぶ。	
がんプロ特講 I(臨床研究入門 1)	必修	前期集中	1 単位	臨床研究に関する研究デザインや統計学事項の基礎を系統的に概説する。また、ヒトを対象とした医学系研究を実施する研究者のリテラシーとして各種の規制や動向、政策上の課題について学ぶ。	

(B) 看護学インテンシブプログラム

科目名	選択/必修	開講時期	単位数	概要	備考
がん共通特論 I	必修	集中	1 単位	最新のがん診療を知り看護臨床に応用できる能力、社会医学的、倫理的問題に看護の観点から対応できる能力、チームを通してがん患者の QOL を支える能力育成を目指します。	科目詳細、開講スケジュールは添付のシラバス等をご参照ください。(※1)
がん共通特論 II	必修	集中	1 単位	希少がん看護を視野に入れた、臓器横断的な集学的治療法の治療方針、治療・ケアに必要な実践知識・技術、管理法の体得、また新規治療法とその有害現象、ゲノム関連の基礎的・臨床的・倫理的事項を理解し、がん患者に対してチーム医療の要となって寄り添える能力育成を目指します。	
がん共通特別演習	必修	集中	1 単位	附属病院で月 2 回、1 時限行うキャンサーボード、がんプロ合同セミナー、がんプロ公開セミナーを活用して、臨床腫瘍学の基礎、先端的医療及びそれに準じた看護について学びます。	
がん共通特別実習	必修	集中	2 単位	転移や要口腔ケア患者の治療方針を決定するためのキャンサーボードに参加し、専門医や看護部、薬剤部等の多職種間連携を通じて患者の治療法を決定する実習に臨む。がん診療の主流となる precision medicine を体得し、かつそれをチーム医療のパフォーマンスとして臨床応用できる看護師育成を目指します。	
臨床研究概論	必修	前期集中	1 単位	臨床研究のデザインや統計学を系統的に概観し、ヒトを対象とした医学系研究に関する研究者リテラシーについて学び、がん看護の研究課題や方法論について展望します。	

(※1)

- ・「がん共通特論 II」「がん共通特別演習」「がん共通特別実習」は、それぞれ医科学インテンシブプログラム「がんプロ特講 II(ゲノム医学)」「がんプロ特講 I(臨床腫瘍学概論)」「がんプロ特講 II(先端的がん臨床研修)」の読み替えです。それぞれの開講日程をご確認ください。
- ・「がん共通特論 I」「臨床研究概論」は看護学専攻科目「がん看護学特講 II」「看護統計学」をご確認ください。

- (2) 履修生は、その履修した科目について試験を受けることができ、試験に合格した者には、当該履修科目について所定の単位が与えられ、成績証明書が交付されます。
- (3) 必修科目（上記6単位）を履修の上、修了認定のための試験に合格した者には、修了証書を授与する予定です。
- (4) 本プログラムは、国が定める大学等における履修証明制度に該当する「履修証明プログラム」です。6単位取得した方には「履修証明プログラム」の修了証が交付されます。
- (5) 各科目数に応じた受講料は下記のとおりです。

(横浜市内在住の方)

科目数	単位数	入学検定料	入学金 (横浜市内)	科目等履修料 (単位数分)	所要総額 (横浜市内)
4or5 科目	6 単位	9,800 円	14,100 円	88,800 円	112,700 円

(横浜市外在住の方)

科目数	単位数	入学検定料	入学金 (横浜市外)	科目等履修料 (単位数分)	所要総額 (横浜市外)
4or5 科目	6 単位	9,800 円	28,200 円	88,800 円	126,800 円

※ご不明な点がございましたら、出願手続前に「10 お問い合わせ先」に記載の担当へお問い合わせください。

4 履修期間

前期集中の授業科目	前期の期間中（4月1日～9月21日）
後期集中の授業科目	後期の期間中（9月22日～3月31日）
集中の授業科目	前期、後期の期間中（4月1日～3月31日）

5 出願手続

入学を希望する方は、次の書類を出願期間内に提出してください。

(1) 提出書類

ア 入学願書	本学所定の用紙（インテンシブプログラム用）
イ 履修目的用紙	本学所定の用紙に記入してください。
ウ 写真1枚	縦4cm×横3cm（最近3ヶ月以内に撮影したもの） ※入学願書に貼付のうえ提出してください。
エ 健康診断書	出願日前3か月以内に受診したもの
オ 卒業証明書	最終出身校のもの（大学在学中の者は在学証明書）
カ 成績証明書	最終出身校のもの
キ 住民票	「8 入学金及び科目等履修料(1)入学金」の「横浜市出身者」に該当する方のみ
ク 本人との扶養関係を証明する書類	「8 入学金及び科目等履修料(1)入学金」の「横浜市出身者」に該当する方のみ
ケ 入学検定料の振替払込請求書兼受領証	入学検定料9,800円を所定の払込用紙により、ゆうちょ銀行（郵便局）で納入した際に交付される証明書です。
コ 在留カードの写し	外国籍の方のみ
サ 返信用レターパックプラス	レターパックプラス（赤色の封筒・600円）に返送先の宛先を記入し、同封してください。

(2) 入学検定料 9,800円

※所定の払込用紙により最寄りのゆうちょ銀行（郵便局）で入学検定料を納めてください。（本学卒業生、横浜市立学校教員は納入する必要はありません。）

- (3) 出願科目
「3 履修プログラム及び科目について」をご参照ください。
- (4) 出願期間
2024年12月23日(月)～2025年1月24日(金)
※郵送の場合は1月24日(金)消印有効
- (5) 出願方法 出願期間内に窓口へ提出、もしくは郵送で出願してください。
- ① 窓口での出願
出願期間内に医学教育推進課 学務・教務担当窓口で受け付けます。
受付時間は、月～金曜日(平日)の9時～17時です。(12/27～1/5を除く)
- ② 郵送による出願
封筒に「がんプロインテンシブプログラム入学願書在中」と朱書きし、レターパックプラス(赤色の封筒・600円)で郵送してください。
※2025年1月24日(金)消印有効
- 郵送先：〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9
横浜市立大学 福浦キャンパス 医学教育推進課 学務・教務担当宛

6 選考方法及び合否について

- (1) 方法
書類審査と面接(必要に応じて実施)で総合的に判定します。
面接を実施する場合には詳細を別途ご連絡します。
- (2) 合否
2月下旬に本人宛てに合否結果を通知(郵送)します。
合格者には入学手続に関する書類をお送りいたします。
※合否について、電話等でのお問い合わせには応じることができません。

7 入学手続

お送りする振込依頼書にて入学金・科目等履修料の振込手続をお済ませの上、受取書とその他の入学手続書類(誓約書等)を下記の窓口へ直接お持ちいただくか、郵送でお送りください。手続期間に入学手続をしないと入学が取り消されますのでご注意ください。

- (1) 手続期間
2025年3月10日(月)～3月25日(火) ※郵送の場合は3月25日(火)消印有効
- (2) 受付時間
月～金曜日(平日)の9時～17時
- (3) 場所・受付方法
横浜市立大学 福浦キャンパス 医学教育推進課 学務・教務担当
(窓口または郵送で受付)

8 入学金及び科目等履修料

- (1) 入学金(2025年度)
横浜市内出身者 14,100円 横浜市外出身者 28,200円
※横浜市内出身者とは、入学の日の1年以上前(前期入学:2024年4月1日以前)から、引き続き本人又はその扶養義務者が横浜市内に住所を有する方をいいます。入学金の市内扱いを受ける場合には、出願手続時に次の書類を提示する必要があります。

該 当 事 項	提 示 書 類
本人が居住することにより これに該当するとき	前期入学:2024年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある本人の住民票抄本(本籍地記載のないもの)の写しの原本

扶養義務者が居住することによりこれに該当するとき	前期入学：2024年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある扶養義務者の住民票抄本(本籍地記載のないもの)の写しの原本及び本人との扶養関係を証明する書類(例えば給与支払者の証明、健康保険証等の写し)
--------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

上記の扶養義務者とは、直系血族及び兄弟姉妹、また特別な場合は3親等内の親族で本人の主たる生計を事実上維持している方です。

※提示書類は出願日より1ヶ月以内の発行日のものをご提示ください。

※本学卒業生、横浜市立学校教員は入学金の納入は必要ありません。

- (2) 科目等履修料 (2025年度)

1単位につき 14,800円

※本学入学後に科目等履修料が改定された場合は、改定後の科目等履修料が適用されることとなります。

- (3) 入学金及び科目等履修料の納入方法

大学所定の振込依頼書(他の入学手続書類とともにお送りします)にて、最寄りの金融機関で納入してください。

9 履修生の留意事項

- (1) 既納の入学検定料、入学金及び科目等履修料は返還いたしませんのでご注意ください。
- (2) 入学後の履修科目の変更は認められません。
- (3) 横浜市立大学内の図書館の利用が可能です。ただし、履修生には、学生運賃割引証の交付は認められません。また、学内諸団体への所属等はできません。
- (4) 履修期間中に退学しようとするときは、学長あてに退学願を提出しなければなりません。また、履修生が本学の秩序を乱すと認められるときは、履修許可を取り消すことがあります。

10 お問い合わせ先

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9

横浜市立大学 福浦キャンパス 医学教育推進課 学務・教務担当

電話：045(787)2530 メールアドレス：igakuin@yokohama-cu.ac.jp

受付時間：月～金曜日(平日)の9時～17時 (12/27～1/5を除く)

〈交通案内〉

- ・JR 根岸線

新杉田駅からシーサイドライン(15分乗車)「市大医学部」駅下車徒歩3分

- ・京浜急行線

金沢八景駅からシーサイドライン(10分乗車)「市大医学部」駅下車徒歩3分

11 出願書類一式の請求方法

レターパックライト(青色の封筒・430円/希望郵送先の住所・氏名を明記)を入れた封筒を上記「お問い合わせ先」までご郵送ください。

なお、本学へ郵送する際の封筒には朱書きで「2025年度 がんプロインテンシブプログラム出願書類一式請求」とお書きください。